

## 「解答・解答例等」「出題の意図」

選抜区分	2026年度（選抜区分：総合型選抜） 外国語学部 国際関係学科（科目名：1次選考小論文、2次選考集団 討論・面接）
<p>1次選考（小論文）</p> <p><b>【出題の意図】</b></p> <p>日本において2025年度の国会で論戦となった消費税の減税問題を問うた。受験生の公民科目の理解、および時事問題への関心を確かめるとともに、望ましい経済成長とは何かを考えさせる問題である。</p> <p><b>【評価のポイント】</b></p> <p>課題文をよく読み、税負担の軽減と社会保障をいかに両立させるかについて、自分の意見を論理的に述べることができるかどうか、小論文作成のポイントとなる。</p> <p>評価にあたっては、以下の点を重視した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 問いの趣旨を正確に理解しているか。</li><li>・ 問いに関連する基礎的な知識をもっているか。</li><li>・ 解答の記述にあたって、適切な論理展開ができているか。</li><li>・ 解答の趣旨が明快で、適切な文章表現ができているか。</li><li>・ 誤字や脱字はないか、日本語として間違った文を書いていないか。</li></ul> <p>2次選考（集団討論）</p> <p><b>【出題の意図】</b></p> <p>集団討論では1次選考の小論文の問題をテーマとして、1次選考の小論文で表明した立場と異なって構わないという条件で議論してもらった。</p> <p><b>【評価のポイント】</b></p> <p>評価の対象とするのは、グループとしての結論をまとめて発表するまでのプロセスである。討論においては、次の三点に注目した。自分の主張をわかりやすく他人に伝えること、他人の意見を聞いて的確に応答すること、意見をまとめること、である。これらの作業において、どのような貢献をしたのかを評価した。</p>	

## 2次選考（個人面接）

### 【出題の意図】

全員に対して同じ質問を行った。集団討論の振り返り、志望動機、入学後の学びの見通しとその準備状況について受験生自身の言葉で表明してもらった。

### 【評価のポイント】

面接では、国際関係学科の理念と教育目的を理解しているのか、学科への適性はどうかについて確認し、入学後の学習計画とそれに向けた取り組みについて受験生の考えを聞いた。これらを総合的に判断して評価した。